



血圧脈波検査(動脈硬化度検査)結果の見方

立川中央病院健康クリニック

CAVI(キャビイ) Cardio Ankle Vascular Index ・ 「心臓から足首までの動脈の硬さ」

心臓が収縮した時の血管壁を伝わる脈波を測定し血管の弾性が数字でわかります。この CAVI は年齢とよく相関することから老化を反映する指標となります。結果は実年齢と比べた貴方の「血管年齢」が明示されます（血管年齢グラフ）。

CAVI < 8.0	正常範囲
8.0 < CAVI < 9.0	境界
9.0 < CAVI	動脈硬化疑い

ABI(エービーアイ) Ankle Brachial Pressure Index ・ 「下肢動脈の閉塞・狭窄の有無」

足関節の血圧を上腕の血圧で割った値のことです。数値が 0.9 以下になると PAD(末梢動脈疾患)の可能性がります。PAD があると心血管疾患・脳血管疾患の併発する確率が大きくなります。

評価基準	1.41 < ABI	足首の血圧高め, 石灰化
	1.00 < ABI < 1.40	正常範囲
	0.91 < ABI < 0.99	正常～境界領域
	0.00 < ABI < 0.90	末梢動脈疾患疑い

動脈硬化を早める危険因子

- ① 高血圧
- ② 糖尿病
- ③ 高脂血症
- ④ 喫煙習慣・肥満
- ⑤ 閉経・運動不足
- ⑥ 加齢

動脈硬化が引き起こす病気

- ① 狭心症・心筋梗塞
- ② 脳梗塞・脳出血
- ③ 閉塞性動脈硬化症



結果が悪かったらどうしたらよいでしょう……

1) CAVI 検査結果で血管年齢が進んでいたら……

* 生活習慣病をお持ちの方はしっかり治療が必要です

* 以下の動脈硬化を形態（血管の形）を評価できる検査の追加がときに必要です

頸動脈超音波検査、頭部・頸部 MRI/MRA 検査、心臓の造影 CT 検査

2) ABI 値で末梢血管血流低下が疑われる場合……

糖尿病があつたり数値が特に悪い場合は、血管外科受診が必要な場合があります

…………… 御心配な場合は面談にてご説明いたします